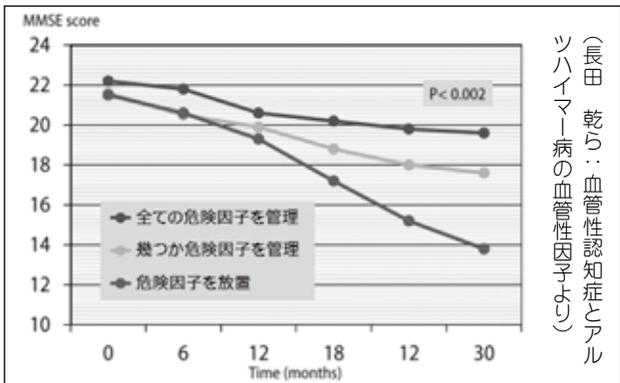
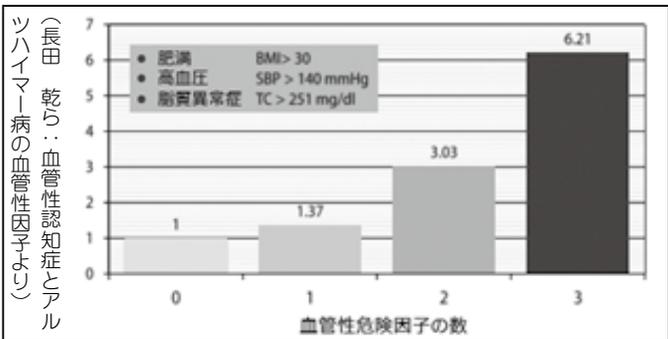


認知症と生活習慣病

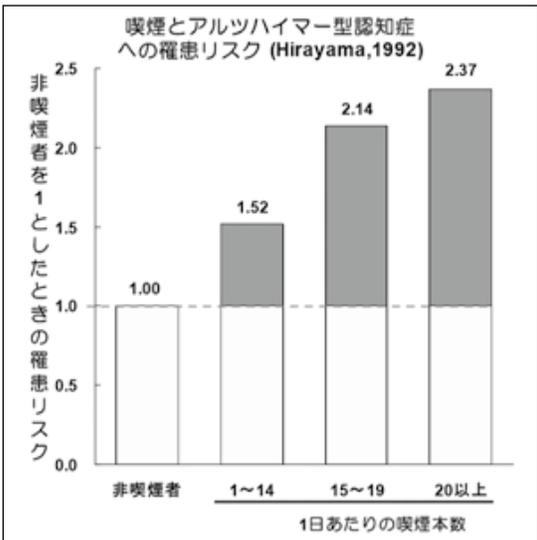
認知症とともに暮らす社会に向けて(7)

千種区認知症地域連携の会
医療法人豊隆会 理事長 加藤 豊

厚生労働省によると生活習慣病は、「食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に与える疾患群」と定義されています。具体的には、高血圧、糖尿病、脂質異常症など、以前、成人病と呼ばれていた主に中年期以降に発症するありふれた疾患群です。生まれつき生活習慣病になりやすい遺伝子を持って生まれた人もいますが、多くの生活習慣病は偏った食事、運動不足、喫煙、過度の飲酒、過度のストレスなど、好ましくない習慣や環境が積み重なる発症のリスクが高くなり



成人病は今日では認知症の発症と深い関係があると考えられています。上の図は肥満・高血圧・脂質異常症のうち、一つの病気を持った人、二つの病気を持った



ます。成人病の発症は年齢とともに増えてくる傾向があり60歳以上の方で6割以上の人が高血圧に、2割以上の人が脂質異常症に、1割以上の人が糖尿病になると言われています。これらの

禁煙が無理な場合でもできるだけ節煙したほうが良いでしょう。最近では禁煙補助薬の使用により昔よりずっと禁煙が易しくなっていますので、タバコを吸われている方はぜひ一度お近くの禁煙外来を受診してみてください。

人、三つの病気を持った人を比較したグラフですが肥満・高血圧・脂質異常症の三つ全て持っている方は一般の方に比べ6倍以上認知症にかかりやすいことが分かっています。また、これらの病気を治療せず放置した場合には治療した人に比べ認知症の進行が速くなります。このような認知症を悪化させる要因としては肥満・高血圧・脂質異常症以外にも喫煙・糖尿病・低身体活動（体を動かさない生活習慣）などがあります。

あなたの善意が大きく実る

名古屋市福祉基金

(地域福祉推進・子育て支援基金)



みんなが安心して暮らせるまちづくりにそれぞれの立場から参加しませんか？ 参加の方法の一つに「寄付」があります。例えば、長寿祝いの記念や香典返しに代えてなど、あなたの善意で福祉の輪をさらに大きく広げましょう。

◆寄付の受付・お問い合わせ先
社会福祉法人
名古屋市社会福祉協議会
名古屋市北区清水四丁目
17番1号

TEL: 052-911-3192
FAX: 052-913-8553

(各区の社会福祉協議会でもお受けしております)

※ 寄付金は、確定申告によって所得税法の「寄付金控除」を受けることができます。また、市内在住の方は、個人住民税の「寄付金税額控除」を受けることができます。

平成28年度の寄付金額

21,494,784円 (179件)

基金の主な使いみち

- 学区地域福祉推進協議会への支援 **50,267,603円**
 - ふれあいいきいきサロン事業の支援 **7,017,953円**
 - ふれあい給食会の支援 **16,042,408円**
- などに活用されています。

※ 市外在住の方は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

地域の福祉 みんなで参加

赤い羽根共同募金運動にご協力を

◇平成29年10月1日～

本年も10月1日から共同募金運動が全国一斉に行われます。昨年度、名古屋市でおよそ1億5千8百万円、愛知県でおよそ7億1千4百万円の募金が寄せられ、高齢者、障がい者、子どもの支援活動や地域の福祉活動の充実のために活用されました。今年も皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

◆お問い合わせ先

名古屋市共同募金委員会 TEL: 052-911-3192
各区共同募金委員会 (各区社会福祉協議会内)



©中央共同募金会

夢と生きがいの作品展

～ 第14回名古屋市老人福祉施設作品展 ～

名古屋市内にある老人ホーム（特別養護、養護、ケアハウス、軽費）とデイサービスセンターの158施設に入所もしくは利用しておられるお年寄りの皆さんが、一同に会して、今年も合同作品展を開催します。

書や絵画、刺繍やパッチワーク、部屋飾りやかわいい人形、共同作品の大きな壁掛けや置物など、明るくきれいに、色とりどりの作品がいっぱい。

大小7部屋の展示室に所狭しと飾られています。施設で日頃の余暇を活用して制作したもので、昔とった杵柄的作品があったり、リハビリを兼ねて手指を懸命に動かして作った作品などがあって、いずれもが皆さんの真剣さが伝わってくる作品ばかりです。老人ホームの紹介や、手づくり体験コーナーもあります。



入場無料

◆開催期間/平成29年11月15日(水)～11月19日(日)5日間
午前9時30分から午後6時(最終日は午後4時)まで

◆会場/名古屋市民ギャラリー矢田
名古屋市東区大幸南一丁目1番10号
電話 (052) 719-0430

(地下鉄・名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車すぐ)

◆主催/名古屋市老人福祉施設協議会
◆共催/名古屋市、中部善意銀行、中日新聞社、中日新聞社会事業団、東海テレビ放送

◆後援/名古屋市社会福祉協議会、愛知県社会福祉協議会、愛知県共同募金会

◆開催事務局/軽費老人ホーム 名古屋市緑寿荘 (担当: 西田、西村)
名古屋市守山区小幡北1902番地
電話 (052) 793-6151 FAX (052) 792-7043